

# 平成30年度 中部一線美術会 春の写生会実施報告

中部支部写生会担当 太田 篤 幸

- 期 日…平成 30 年5月 29 日(火)
- 場 所…赤沢自然休養林
- 参加人員…20 名

今年の春の写生会は、信州木曾・上松にある、「赤沢自然休養林」に行ってきました。

赤沢自然休養林は、木曾檜の国有林であり、伊勢神宮の遷宮時の御用檜を育てている美林です。過去に木材を運び出した「森林鉄道」が、今観光列車として沢浴いを走っています。

当日、会員に加え、一般の参加者とも総勢 20 名で、マイクロバスを仕立てて行きました。

うっそうとした檜林に囲まれ、沢浴いに新緑の緑と、美しい溪流、やかましいほどの河鹿の鳴き声に包まれ、1 日心行くまでスケッチを楽しみました。

日頃の雑踏から離れ、森林浴の効果か、心が清らかになった思いで、帰路につきました。

一線美術員としては、このような機会に参加し、1 枚でも多くの絵を描くことが大切であり、また、一般の方を引き込むことで、会員になる方も出てきています。

大いにスケッチを楽しみましょう。

